

障害者雇用の促進
～1つのボールが人と人をつなぐ～



生活保護費の予測

2014年

110億円

2014年静岡市の福祉より

2024年

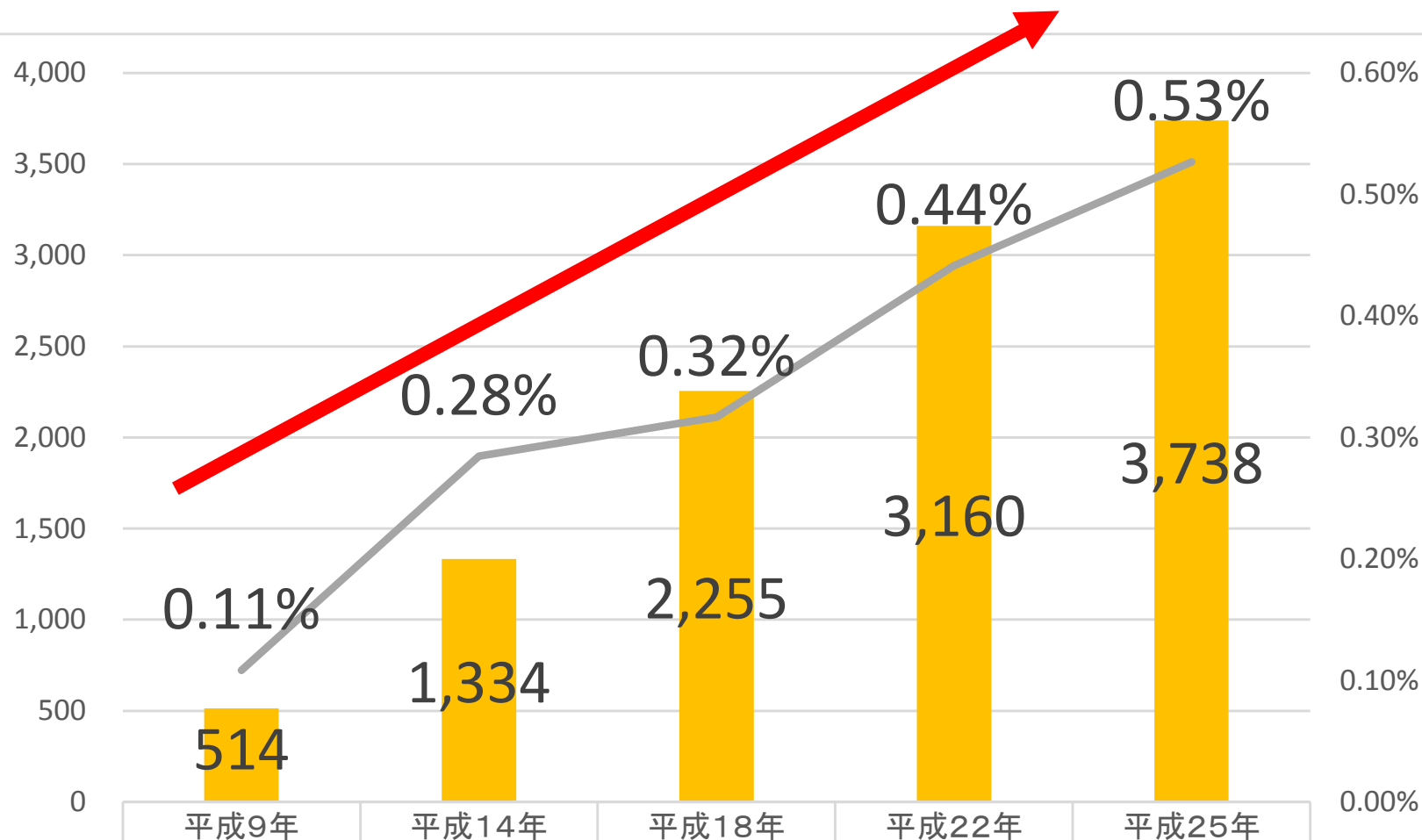
190億円

2014年以前の「静岡市の福祉」より増加数等から類推

この10年で**80億円**の生活保護費の増加が見込まれる

現状③

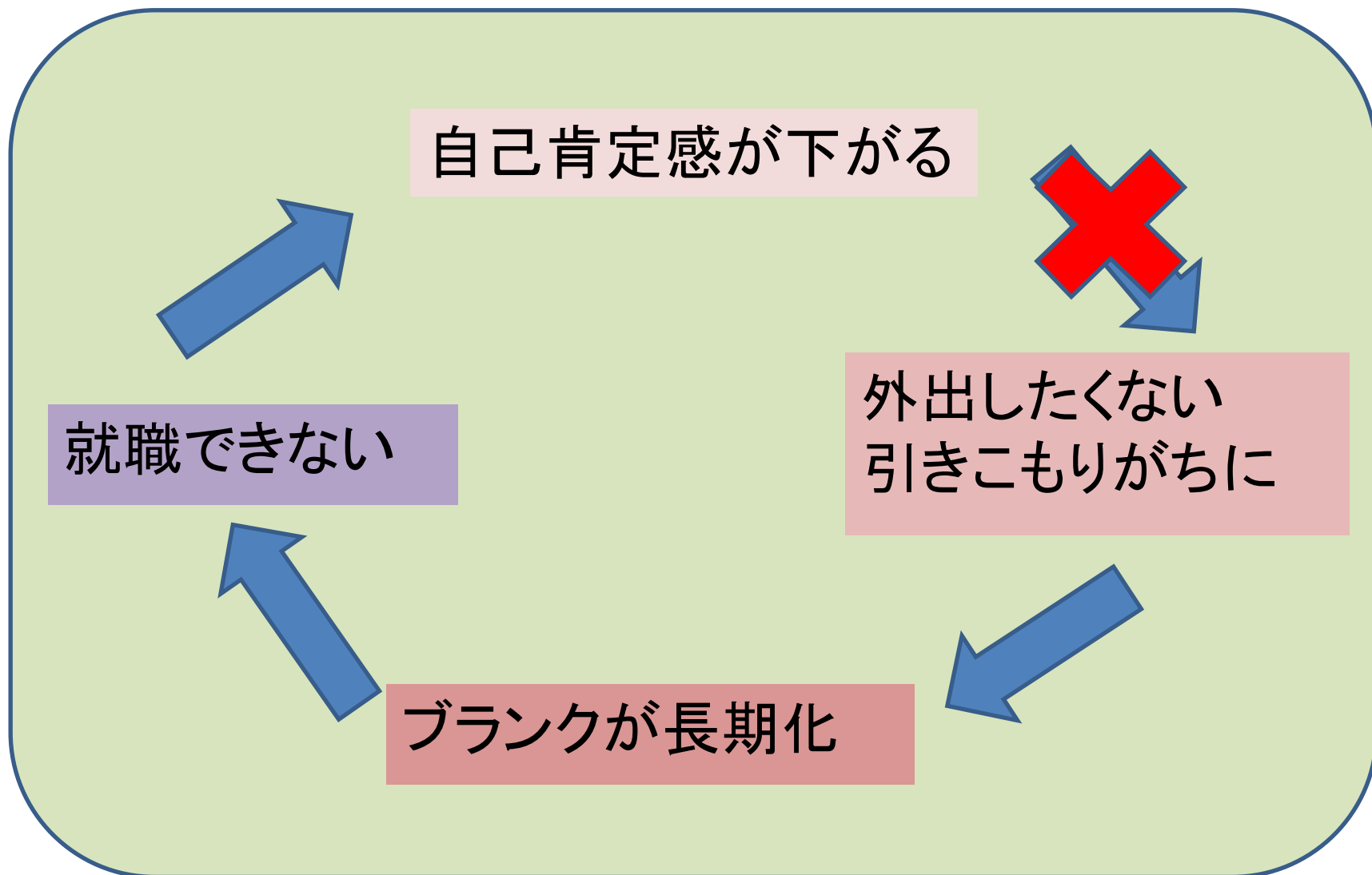
静岡市精神保健福祉手帳所持者の推移



人数	514	1,334	2,255	3,160	3,738
割合(%)	0.11%	0.28%	0.32%	0.44%	0.53%

人数 割合(%)

精神障害者が陥りやすいサイクル



仮説

健全者と精神障害者が互いの理解を深めるために、フラットなコミュニケーションの場の提供が必要。

健全者 → 障害者を自分とは違う特別な存在として見てしまっている。

障害者 → 支援をしてくれる人など、コミュニケーションを取る相手が部の人に限られている。

フットサルを通じて健常者と障害者が
フラットなコミュニケーションを取る場を
提供する。





SPAZIO

Una palla cambia il mondo.

10

ATHLETA

23

le coq sportif

elite

PU

皆さんへの協力をお願い

精神障害は他人事ではありません。

『知る』きっかけを増やすために

- ①行政・商工会議所の皆さんには、広報を
- ②企業の皆さんには、フットサルコートを提供を
- ③本日いらした皆さん、支援の専門家の方達には、
フットサルへの参加を

ご検討いただきたいと思います。

あるべき姿④

私たちの活動を続けていくと・・・

現在

- ・お互い(健常者・障がい者)コミュニケーション不足。
- ・自己肯定感が下がることで、障害者に不安。
- ・結果、就労状況悪化のスパイラルに！

未来

コミュニケーション・情報提供の場の提供

2014年から継続

これまで以上に関わるきっかけが増えていくことで、壁が小さくなる。

5年後

- ・就労状況の改善
- ・静岡市内法定雇用率、達成企業数を全体の50%とする。